

# 社会資本総合整備計画書（当初）

防災・安全交付金

日向の防災力向上による命をつなぐ安全・安心なまちづくり（重点計画）

宮崎県日向市

令和7年12月

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年11月27日

計画の名称	日向の防災力向上による安全で安心なまちづくり（重点計画）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	日向市												
計画の目標	南海トラフ地震による地震や津波、集中豪雨等の自然災害に備えるため、「日向市都市計画マスタープラン」や「日向市地域防災計画」に基づき、市民が避難する避難拠点施設の機能強化を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,000	A	3,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和7年	中間目標値 令和9年	最終目標値 令和11年
1	大王谷運動公園の施設利用者数を87,521人から117,300人に増加させる。 施設利用者の増加に努め、本施設が避難拠点施設であることへの意識向上につなげる。 各施設における利用者数の5ヶ年（令和2年度～令和6年度）平均値を従前値とし、コロナ過前の利用者数（平成30年度の実績）を目標値とする。	87521人	105400人	117300人
2	中長期的に生活ができる施設の収容人数を3,760人から4,270人に増加させる。 市街地において、津波、洪水、土砂災害時に中長期的に生活ができる施設の収容人数を確保する。 津波、洪水、土砂災害時における施設の収容人数（令和6年度）を従前値とし、令和11年度までに見込まれる避難拠点施設整備の収容人数を加算した値を目標値とする。	3760人	人	4270人
3	広域避難拠点としての防災訓練を2回実施する。 市民の防災意識向上を図るため、関係機関と連携した防災訓練を行う。 本計画期間内に2回実施する。	0回	1回	2回

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	日向市	直接	日向市	-	-	都市公園整備事業(大王谷運動公園)	運動施設(体育館及び陸上競技場照明)整備	日向市						1,300	5.8	-
	A12-002	公園	一般	日向市	直接	日向市	-	-	都市公園整備事業(大王谷運動公園)(中期計画防公)	運動施設(体育館)整備	日向市						1,700	5.8	-
											小計						3,000		
											合計						3,000		

(参考様式) 参考図面 防災・安全交付金

計画の名称	日向の防災力向上による安全で安心なまちづくり（重点計画）	
計画の期間	令和7年度～令和11年度（5年間）	交付対象 日向市



